

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	R 8 危機管理型水位計運用システム使用契約
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 近畿地方整備局長 齋藤 博之 大阪府大阪市中央区大手前3丁目1番41号 大手前合同庁舎
契約締結日	令和 8年 4月 1日
契約の相手方の氏名及び住所	一般財団法人河川情報センター 東京都千代田区麴町1-3
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	¥3,801,146.8-
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	¥3,801,146.8-
随意契約によることとした理由	<p>本件は、危機管理型水位計で観測した水位データ等を河川管理者、市町村、一般住民に対して一元的に提供するために、危機管理型水位計運用協議会が選定した運用システムを使用する契約である。</p> <p>危機管理型水位計は国・地方公共団体の各河川管理者により設置されているが、これらの水位データ等を共通のシステムにより一元的に国民へ提供することを目的に、危機管理型水位計の運用に関する協定書（平成30年3月16日 水管理・国土保全局長）第2条により設置された「危機管理型水位計運用協議会（以下「協議会」という。）」の第一回協議会（平成30年3月19日）の決定事項において、協議会構成団体は上記の者が提供するシステムを使用することが求められている。</p> <p>以上のことから、本件の目的を達成することのできる唯一の者である一般財団法人河川情報センターと随意契約を行うものである。</p>
備 考	年間予定額 3,801,146円（単価契約）